

2020年11月18日

折尾駅 新駅舎 2021年1月2日から使用開始！



折尾駅は1891年（明治24年）に開業し、かつては鹿児島本線と筑豊本線が十字に交差する立体交差駅で、筑豊炭田と若松港を結ぶ石炭の要衝として賑わいました。このたび、交通環境改善を目的とした折尾地区総合整備事業に伴い、1916年（大正5年）に建設された旧折尾駅舎の外観を可能な限り再現した新駅舎を使用開始します。

新駅舎完成に併せて、鹿児島本線のホームの位置が変わります。このため、2021年1月1日（金）の夜に大規模な切替工事を行いますので、運休列車が発生するとともに、臨時列車を運転します。

折尾駅（新駅舎）切替について

- 1 使用開始日 ・2021年1月2日（土）始発列車から
- 2 主な変更点
 - ・新駅舎内の改札口が1箇所となります。
※北口、東口、西口のきっぷうりば及び改札を廃止します。
※鷹見口は現状から変更ありません。
 - ・きっぷうりば（みどりの窓口）は、新駅舎内の1箇所となります。
 - ・鹿児島本線新ホーム（4番・5番のりば）を使用開始いたします。
 - ・新駅舎完成に伴い、鹿児島本線と福北ゆたか線及び若松線の乗り換えが短縮されて便利になります。
 - ・鹿児島本線のホームにエスカレーターを設置します。
- 3 注意事項
 - ・現在の北口（仮駅舎）裏に新駅舎を設けるため、駅への入出場や鷹見口までの動線をご確認ください。
 - ・2021年1月1日（金）の夜間、大規模な切替工事に伴い、運休列車が多数発生します。切替当日のお知らせは別紙をご参照ください。
- 4 スケジュール
 - ・2021年1月 新駅舎使用開始
 - ・2021年度 折尾駅全線高架化完了予定
 - ・2022年度 北口駅前広場完成予定
 - ・2024年度 南口駅前広場完成予定

1. 新駅舎使用開始に伴うお客さま動線の変更



(参考資料：北九州市発表)

資料1 折尾駅新駅舎について

資料2 新駅舎改札口への歩行者経路の案内図

別紙

お知らせ

鹿児島本線 折尾駅線路切替工事に伴う列車の運休について

日 時： 2021年1月1日（金・祝）23:30頃から1月2日（土）4:50頃まで

工事内容： 陣原～遠賀川駅間の線路切替、新駅舎開業及び旅客通路切替

運休列車： 上下10本（一部区間運休列車含む）

その他： **運休に伴う代行バス等の実施は行いません**ので、ご利用のお客さまには大変ご迷惑おかけいたしますが、ご理解の程お願い申し上げます。

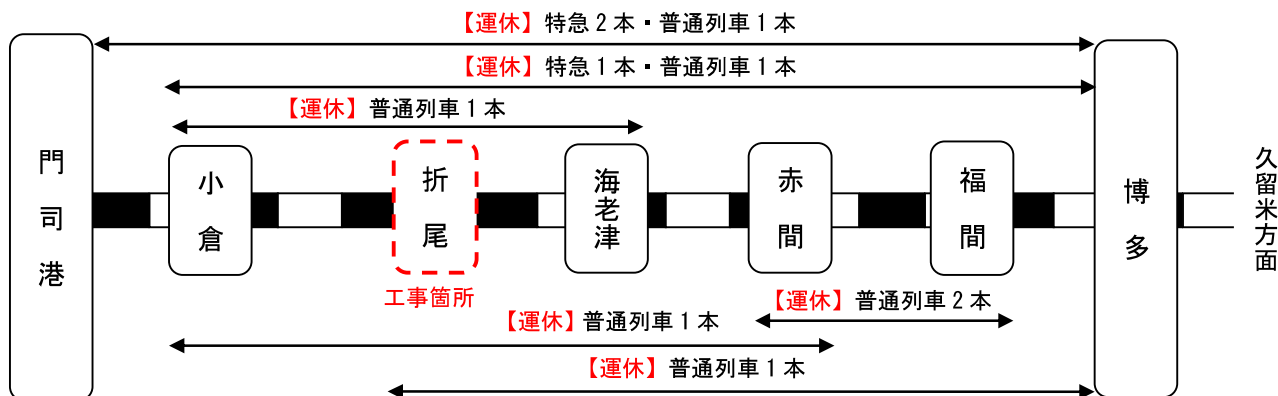
■運休する列車および区間

1月1日（金・祝）

【下り】	普通列車	（下関	22:54 発⇒博多	0:51 着）	小倉から博多	運休
	普通列車	（門司港	23:33 発⇒海老津	0:24 着）	小倉から海老津	運休
【上り】	普通列車	（久留米	21:33 発⇒小倉	0:08 着）	赤間から小倉	運休
	普通列車	（久留米	22:06 発⇒赤間	23:53 着）	福岡から赤間	運休
	普通列車	（荒木	22:11 発⇒門司港	1:09 着）	博多から門司港	運休
	普通列車	（二日市	22:21 発⇒折尾	0:04 着）	博多から折尾	運休
	きらめき 18号	（博多	23:19 発⇒門司港	0:26 着）	全区間	運休
	きらめき 20号	（博多	23:45 発⇒門司港	0:53 着）	全区間	運休

1月2日（土）

【上り】	普通列車	（博多	0:02 発⇒赤間	0:46 着）	福岡から赤間	運休
	きらめき 22号	（博多	0:10 発⇒小倉	1:05 着）	全区間	運休



■臨時列車

1月1日（金・祝）

【下り】	普通列車（小倉	23:20 発⇒折尾	23:47 着）	※折尾駅はAのりばに到着（鷹見口）
	普通列車（小倉	23:48 発⇒折尾	0:14 着）	※折尾駅はAのりばに到着（鷹見口）

1月2日（土）

【下り】	普通列車（福岡	0:18 発⇒博多	0:51 着）	
【上り】	普通列車（折尾	0:31 発⇒門司港	1:13 着）	※折尾駅はBのりばから発車（鷹見口）